

平成 29 年度  
リテールマーケティング（販売士）検定試験実施要項

■試験日程・受験料

試験日	回数	級	申込受付期間	合格発表	合格証書引渡
平成 29 年 7 月 8 日（土）	第 80 回	2～3	5 月 8 日（月） ～ 6 月 16 日（金）	7 月 26 日（水）	8 月 17 日（木）
平成 30 年 2 月 21 日（水）	第 81 回	2～3	12 月 18 日（月） ～ 1 月 26 日（金）	3 月 12 日（月）	4 月 3 日（月）

■実施要項

1. 受験資格	学歴・年齢・性別・国籍等の制限はありません。
2. 試験会場	信州中野商工会議所（中野市中央1-7-2、電話：22-2191）
3. 受験料	2 級：5,660円、3 級：4,120円
4. 試験開始時間	3 級： 9 時 3 0 分 2 級： 1 3 時 0 0 分 （試験開始10分前には会場へお入りください。）
5. 持物	(1) 受験票 (2) 黒鉛筆（硬度はHB又はB）及び消しゴム (3) そろばん・電卓等の計算用具（プリンター機能、メロディー音が出るもの、携帯コンピュータ等は使用不可） (4) 身分証明書（原則として氏名・生年月日・顔写真のいずれも確認できるもの）ただし、小学生以下は必要ありません。
6. 合格基準	(1) 科目ごとに100点を満点とし、5科目の平均点70点以上を合格とします。 （ただし、1科目でも50点未満の科目がある場合は不合格とします。） (2) 不正行為があった場合は、その合格を取り消すことがあります。
7. 受験申込	申込受付期間内に、申込書に受験料を沿えてお申込み下さい。 (1) 免除科目がある場合は、その証明書類を申込時に必ず提出して下さい。 (2) 申込書は、原則として受験されるご本人が記入して下さい。 (3) 受験申込み後の変更・取消しは一切できません。 (4) 受験料は試験の中止以外、返金いたしません。
8. 試験科目	試験科目、内容及び試験時間は別紙「販売検定試験科目・免除科目について」を参照してください。
9. 免除科目	試験の一部免除については、別紙「販売検定試験科目・免除科目について」を参照してください。
10. 合格発表	(1) 合格発表日の午前9時より、当所入口の掲示板並びに当所ホームページにて、受験番号で発表いたします。 (2) 可否に関するお電話でのお問い合わせにはお答えできません。
11. 合格証書	(1) 合格者には、合格証書・認定証を交付いたします。 (2) 合格証書・認定証は、受験票と引き換えになりますので、忘れずにお持ち下さい。 (3) 受験票を紛失してしまった場合は身分を証明できるものをお持ち下さい。 (4) 受験者本人が受領に来られない場合は、代理の方が受験票をお持ちいただいてもお渡しできます。 (5) 合格証書の保存期間は試験施行日から1年間です。保存期間経過後は、合格証明書（有料）に代えます。

## リテールマーケティング（販売士）検定試験

### 「受験者への連絡・注意事項」

●商工会議所検定試験の申込時にご記入いただいた情報につきましては、個人情報保護法を遵守し、検定試験施行における本人確認、受験者・合格者台帳の作成、合格証書・合格証明書の発行および商工会議所検定試験に関する連絡、各種情報提供に使用し、目的外の使用はいたしません。

●受験に際しては、本人確認を行いますので、必ず身分証明書（氏名、生年月日、顔写真のいずれも確認できるもの＜例＞運転免許証、旅券（パスポート）、社員証、学生証など）を携帯してください。身分証明書をお持ちでない方は、受験希望地の商工会議所または試験施行機関）にご相談ください。

●試験問題の内容および採点内容、採点基準・方法についてのご質問には、一切回答できません。

●取得点数は、受験者本人にのみ開示することができることになっていきますので、受験された商工会議所にお問合せください。但し、答案の公開、返却には一切応じられませんので、予めご了承ください。

●合格証書の再発行はできません。合格証明書の発行につきましては、受験された商工会議所にお問合せください。

●一度申し込まれた受験料の返還は認めません。

●一度申し込まれた試験日の延期・変更は認めません。

●試験会場には所定の申込手続きを完了した受験者本人のみ入場を許可します。

●試験会場への来場は時間厳守としてください。

●次に該当する受験者は失格とし、試験途中で受験をお断りするとともに、今後も受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

- ・試験委員の指示に従わない者
- ・試験中に、助言を与えたり、受けたりする者
- ・試験問題等を複写する者
- ・答案用紙を持ち出す者
- ・本人の代わりに試験を受けようとする者、または受けた者
- ・他の受験者に対する迷惑行為を行う者
- ・暴力行為や器物破損など試験に対する妨害行為におよぶ者
- ・その他の不正行為を行う者

●試験中の飲食、喫煙はできません。

●試験中は、携帯電話や腕時計型情報端末等、外部との通信が可能な機器の使用を一切禁止します。

●試験の施行後、不正が発覚した場合、当該受験者は失格または合格を取り消し、今後の受験をお断りするなどの対応を取らせていただきます。

●台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、システム上の障害、その他不可抗力による事故等の発生により、やむをえず試験が中止された場合は、当該受験者に受験料を全額返還いたします。ただし、中止にともなう受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

●試験開始時刻までに試験会場に入場するよう、時間厳守してください。

#### ●解答記入上の注意

次の注意に反したときは、無効とします。

- ・マークシート（答案用紙）にマークする際は、HB 又は B の硬度の鉛筆で所定の欄をはっきりと塗りつぶしてください（HB 又は B 以外の硬さの鉛筆、ボールペン、万年筆等の筆記用具を使用した場合は、無効となります。）。
- ・答を書き直す場合は、訂正する答を消残しのないよう消しゴムで消して、答をマークし直してください。
- ・一つの設問について、答をすべて同一記号（数字）の選択をした場合は、無効とします。  
例えば、すべて 1 あるいは 2、又は 1・2・3……などと順に選択した場合は、無効となります。
- ・同一の問題について複数の答を選択した場合は、無効となります。
- ・免除科目のある方は、免除科目には解答しないでください。免除科目を解答した場合は、採点対象となり、その科目の免除措置は摘要されませんので注意してください。

受験者本人からの求めでも、答案の公開、返却には一切応じられません。

## 2級 リテールマーケティング（販売士）検定試験科目・免除科目について

## ■試験科目、試験内容及び時間（試験開始：13：00）

科 目	内 容		制限時間	
小売業の 類型	1. 流通と小売業の役割 2. 流通経路政策 3. 組織形態別小売業の運営特性 4. 店舗形態別小売業の運営特性	5. 中小小売業の課題と方向性 6. 商業集積の運営特性	30分	60分
マーチャン ダイジング	1. マーチャンダイジングの戦略的展開 2. 商品計画の戦略的立案 3. 販売計画の戦略的立案 4. 仕入計画の立案と仕入活動の戦略的展開	5. 販売政策の戦略的展開 6. 販売管理政策の戦略的展開 7. 物流政策の戦略的展開	30分	
休憩			20分	
ストア オペレーション	1. 戦略的ストアオペレーションの展開 視点 2. 店舗運営サイクルの実践と管理 3. 戦略的ディスプレイの実施方法 4. レイバースケジュールプログラム（LSP）の役割と仕組み	5. 人的販売の実践と管理	30分	90分
マーケティング	1. 小売業のマーケティング戦略の考え方 2. マーケティング戦略の方法 3. マーケティング・リサーチの実施方法 4. 顧客戦略の実施方法 5. 販売促進の企画と実践	6. 商圈分析の立案と実施方法 7. 出店立地の選定と出店戦略の立案 8. 業態開発の手順と実践	30分	
販売・経営管理	1. 販売管理者の基本業務 2. 販売管理者の法令知識 3. 販売事務管理に求められる経営分析 4. 店舗組織体制と従業員管理 5. 店舗施設の維持管理		30分	

## ■2級免除科目

筆記試験（全5科目）の全科目を受験しないと失格になります。ただし、次のいずれかに該当する者は、販売・経営管理科目が免除されます。

なお、受験を希望する者は販売・経営管理科目を受験しても差し支えありませんが、この場合、免除規定は適用されません。

下記の履修内容を満たすことで、直後に施行される2回の試験で「販売・経営管理」科目が免除になります。

履修内容	免除科目	提出書類
商工会議所が主催する2級販売士養成講習会を終了し、予備試験合格に合格した者	販売・経営管理	2級販売士養成講習会の「修了証明書」（免除科目が明記されているもの）
日商が指定した2級販売士養成通信教育講座（スクーリングを含む）を修了した者	販売・経営管理	2級販売士養成通信教育講座の「修了証明書」（免除科目が明記されているもの） ※通信教育講座の「修了証書」ではありません。

## 3級 リテールマーケティング（販売士）検定試験科目・免除科目について

## ■試験科目、試験内容及び時間（試験開始：9：30）

科目	内 容		制限時間
小売業の類型	1. 流通における小売業の基本 2. 組織形態別小売業の基本	3. 店舗形態別小売業の基本的役割 4. 商業集積の基本	20分
マーチャン ダイジング	1. 商品の基本 2. マーチャンダイジングの基本 3. 商品計画の基本 4. 販売計画および仕入計画の基本	5. 価格設定の基本 6. 在庫管理の基本 7. 販売管理の基本	20分
ストア オペレーション	1. ストアオペレーションの基本 2. 包装技術の基本	3. ディスプレイの基本 4. 作業割当ての基本	20分
マーケティング	1. 小売業のマーケティングの基本 2. 顧客満足経営の基本 3. 商圈の設定と出店の基本	4. リージョナルプロモーション（売場起 点の狭域型購買促進）の基本 5. 顧客志向型売場づくりの基本	20分
販売・経営管理	1. 販売員の役割の基本 2. 販売員の法令知識	3. 計数管理の基本 4. 店舗管理の基本	20分

100分

## ■3級免除科目

筆記試験（全5科目）の全科目を受験しないと失格になります。ただし、次のいずれかに該当する者は、販売・経営管理科目、マーケティング科目のいずれかが免除されます。

なお、受験を希望する者は、当該免除科目を受験しても差し支えありませんが、この場合、当該科目の免除規定は、適用されません。

履修内容等	免除科目	提出書類
商工会議所が主催する3級販売士養成講習会・予備試験合格	販売・経営管理	3級販売士養成講習会の「修了証明書」（免除科目が明記されているもの）
日商が指定した3級販売士養成通信教育講座（スクーリング修了含む）	販売・経営管理	3級販売士養成通信教育講座の「修了証明書」（免除科目が明記されているもの）
全国商業高等学校協会が主催する商業経済検定の合格者	下記参照	商業経済検定試験の「合格証書」または「合格証明書」（写しでも可）

## 全国商業高等学校協会主催による商業経済検定試験合格者の免除科目

	全国商業高等学校協会「商業経済検定試験」合格科目	リテールマーケティング検定免除科目
パターン①	・ビジネス基礎 ・マーケティング (2科目合格)	・マーケティング (1科目免除)
パターン②	・ビジネス基礎 ・マーケティング ・商品と流通、国際ビジネス、経済活動と法、ビジネス経済Aの4科目のうちいずれか1科目 (3科目合格)	・マーケティング ・販売・経営管理 (2科目免除)

※免除期間は、科目免除資格取得直後（商業経済検定試験の合格者に対しては、同一年度に施行する2月の3級試験は除く）から行われる2回のリテールマーケティング検定試験までとする。